



みんなで築く
「心配なし あらお」

9月号もくじ

- P.2 【募集】
令和8年度赤い羽根共同募金助成事業を募集します！
【ご報告】
令和6年度事業報告及び決算報告
【連載】
ささえあい活動に取り組む地域を紹介します！
- P.3 【寄付のお礼】
香典返し寄付
一般寄付のお礼
フードバンク事業
- P.4 【福祉かわらばん】

ゆめタウンシティモールから 子ども食堂へお菓子のプレゼント



令和7年

9月
No.243

7月30日(水)、ゆめタウンシティモールで株式会社イズミ ゆめタウンシティモールから荒尾市内の子ども食堂に向けた「お菓子のお渡し会」を荒尾市社協のコーディネートのもと行いました。

この取り組みは、ゆめタウンで企画された「もぐもぐチャレンジ」を通じていただいたご寄付をもとに、市内9カ所の子どもの食堂にお菓子の詰め合わせを寄贈するものです。お菓子を受け取った子ども食堂からは「ゆめタウンシティモール様やお客様にご理解・ご支援をいただいたことがとてもありがたい」と感謝の声が聞かれました。



Shinpainashi

【発行者】社会福祉法人荒尾市社会福祉協議会

〒864-0011 熊本県荒尾市下井手193番地1

TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

Eメール araoshisyakyo@crux.ocn.ne.jp

荒尾市社協

HP <http://arao-shakyo.com/>





令和8年度赤い羽根共同募金助成事業を募集します！



地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、荒尾市に所在する自治会・公民館などの小地域での福祉活動や福祉団体・ボランティア団体等の福祉活動に係る資金の一部を荒尾市共同募金委員会から事業費の助成を行います。

■助成の対象となる事業

共同募金の趣旨に賛同する団体で令和8年度に実施予定の以下の要件に合致する事業について助成します。

- (1)福祉または福祉に関連する保健・医療・教育等の分野における先駆的・開拓的な活動事業であること。
- (2)交付決定後から年度内に実施・完了できる活動事業であること。
- (3)適正な組織運営及び経理が行われていること。
- (4)その他、特に必要と認めるもの。



■助成額

1事業あたり助成金の上限は30万円
(但し、本会が必要と認めた場合はこの限りではありません)
助成金は募金実績に応じての配分となるため、申請額とおり助成ができないことがあります。

■助成の対象となる経費

- (1)諸 謝 金：講演会や研修会等の講師への謝礼
- (2)印刷製本費：事業実施のためのチラシ、資料等の作成費用
- (3)通信運搬費：事業実施に必要な切手、はがき等の郵便代
- (4)消 耗 品 費：事務用品等の購入にかかる経費
- (5)賃 借 料：事業実施に必要な施設、物品、車両のレンタル料等
- (6)食 材 料 費：子ども食堂等の事業で使う食材料費
- (7)保 険 料：損害保険に加入する費用

■申込み方法

荒尾市社会福祉協議会ホームページの助成金実施要項を確認し、申請書類をダウンロードして、令和7年9月1日(月)～11月28日(金)までに荒尾市社会福祉協議会へ提出してください(実施要項及び申請書は直接受け取ることもできます)。

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 総務係
TEL 0968-66-2993
FAX 0968-66-2994



こちらの二次元コードからホームページにアクセスできます。



令和6年度事業報告及び決算報告

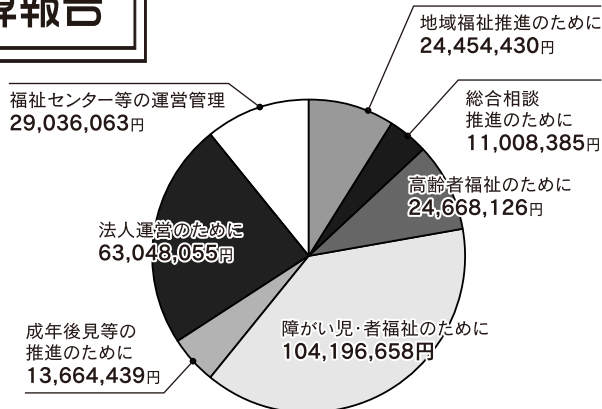
■地域福祉プラットフォーム

荒尾市内の多様な団体が、それぞれの立場や制度を超えて連携し分野横断的に課題解決にあたる「地域福祉プラットフォーム」を推進した。令和6年度は、荒尾支援学校高等部等の相談に基づき、2件の「ミーティング」及び5件の「アクション」を行いました。令和7年3月31日時点で「26」の個人及び団体が参加しています。

■フードドライブ・フードバンク事業の拡大

荒尾市役所 福祉課と連携し、フードバンクサブセンターを福祉課内に設置しました。市窓口相談に来られた地域住民に対し、必要に応じて速やかに食材を提供できる体制を整えました。

また、冷凍食品を製造する株式会社ヤヨイサンフーズ九州工場(大牟田市宮山町)から、荒尾市内の子ども食堂に食材提供の申し入れがあったため、令和7年度初頭の食品の提供・譲渡に関する合意締結に向けて準備を開始しました。

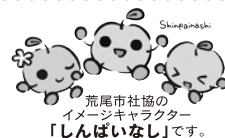


収入総額 275,961,377円

支出総額 270,076,156円



ささえあい活動に取り組む地域を紹介します！



荒尾市社会福祉協議会は、地域住民が主体となって高齢者や子どもなどの生活課題を解決する「ささえあい活動推進地区事業」を推進しています。今号では、ささえあい活動に取り組む「緑ヶ丘」の皆さんをご紹介します！

- ⑩緑ヶ丘【三中校区】 緑ヶ丘は、イベントに力を入れて開催し「地域住民が楽しく参加できる場所づくり」を目指しています。また、食生活改善推進委員による栄養バランスのとれた食事の提供も緑ヶ丘サロンの特色です。



緑ヶ丘が取り組むささえあい活動メニュー

- いきいきサロン：開催日時…毎月最終月曜日 午前9時00分～午後12時00分
場所…緑ヶ丘第一集会所
- 見守り活動：随時実施
- 買物ツアー：開催日時…月1回開催 場所…荒尾市内全域
- 男性向け集いの場：開催日時…毎週水曜日 午前9時00分～午前11時30分 場所…緑ヶ丘2号公園

○サロン代表：尾崎秀一さんより「色々な土地から移り住まれている方が多い地域だからからこそ繋がりを大切にする。そんな場所にしていきたいと思います。」

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

香典返し寄付のお礼

※香典返し寄付は、荒尾市社会福祉協議会と荒尾市福祉課にて受付けています。

次のとおり、金一封を社会福祉事業にお寄せいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りします。

(受付順・敬称略)

6 月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
島 村 駿 一	水島	亡母	島 村 ミツイ	102
岩 本 博 子	岱洋中	亡夫	岩 本 繁 徳	85
境 典 義	境崎東	亡妻	境 大柄子	94
塚 本 禮 子	蔵満	亡夫	塚 本 周 一	92
村 上 和 子	本村	亡母	貞 本 郁 子	94
福 川 マツ子	一紡	亡夫	福 川 順 行	87
東 幸 子	普源寺	亡夫	東 啓 眞	93
宮 浦 映 子	新生西	亡夫	宮 浦 重 喜	95
平 嶋 美佐子	上井手下	亡夫	平 嶋 康 正	77

7 月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
亀 崎 友 義	万田中	亡母	亀 崎 シツエ	99
前 田 つま子	原	亡夫	前 田 幹 夫	76
遠 藤 厚 子	揚増永	亡母	嶋 村 久 子	103
寺 本 恵 里	八幡台一丁目	亡父	寺 本 耕 輔	84
野 島 秀 次	普源寺	亡母	野 島 允 子	99
中 川 純 一	川登	亡父	中 川 昭 彦	98
古 澤 貴玖子	川北	亡夫	古 澤 俊 夫	89
北 川 節 子	助丸	亡夫	北 川 明 則	88
野 口 浩 章	蔵満	亡父	野 口 哲	94
宮 本 秋 代	菰屋北	亡母	平 山 啓 子	88
梶 原 眞由美	川登	亡母	梶 原 ヤエ子	91
川 野 多賀子	宮内出目東	亡叔父	山 内 正	94
江 崎 英 信	古庄原	亡母	古 川 カツ子	85
鶴 崎 誠	新生	亡母	鶴 崎 照 子	77
西 村 國 子	西原町二丁目	亡夫	西 村 清 彦	80

一般寄付のお礼

次の方から社会福祉事業に役立ててほしいと心温まるご寄付をいただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

ゆめタウンシティモール 様 森崎 結子 様 (順不同)

フードバンク事業にご寄付いただきました

次の方からフードバンク事業に食料をご寄付いただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

【食 材】 ゆめタウンシティモール 様 荒尾市役所 福祉課 保護係 様 長谷川 安代 様 村上 孝一 様
【物 品】 浦 君子 様 (順不同)

[お問合せ] 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 相談係 TEL 0968-79-7018 FAX 0968-66-2994

お知らせ

「生活の困りごと」 LINEで相談できます!

荒尾市社協 相談係では、「生活の困りごと」を気軽にLINEで相談していただくことができます。右記二次元コードから、友だち登録後、トークルームで必要事項(氏名、電話番号、相談内容、連絡が付きやすい時間帯など)をご入力ください。後日、相談員が電話やLINEなどでご連絡いたします。

【相談できる人】 荒尾市在住の方

【こんな相談ができます】

「社会に馴染めず生きづらさを感じている」
「ずっと家にいたから、社会に出るのが不安」
「お金や食べるものがなくて生活に困っている」など

【相談できる時間】

LINEによる相談受付は365日24時間可能です。LINEは、LINE株式会社の商標または登録商標です。

職員からの折り返し連絡は平日 午前8時30分～午後5時15分に行います。

※ただし、祝日、年末年始(12/28～1/3)は除きます。



[お問合せ] 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 相談係 TEL 0968-79-7018 FAX 0968-66-2994



ご報告

荒尾支援学校高等部 令和7年度
地域貢献プロジェクトスタート！
～本村区公民館清掃～

7月14日(月)、荒尾支援学校高等部の学生が「本村区公民館」の清掃活動に取り組みました。この取り組みは「地域貢献プロジェクト」の一環として、学生が技能を活かして様々な地域貢献活動を行うものです。

今年度も荒尾市社協のコーディネートのもと、地域福祉プラットフォーム参加団体にもご協力いただきながら、様々な地域貢献活動に取り組んでまいります！



▲支援学校の学生が細かなところまで心を込めて清掃しました

ご報告

株式会社ヤヨイサンフーズ九州工場と
食品の提供・譲渡に関する合意書を結びました。

6月17日(火)、株式会社ヤヨイサンフーズ九州工場(大牟田市宮山町)と荒尾市社会福祉協議会が「食品の提供・譲渡に関する合意書」を結びました。

この取り組みは、株式会社ヤヨイサンフーズ九州工場が製造する過程で余剰となった冷凍食品を有効活用することを目的として、荒尾市社会福祉協議会の「フードドライブ・フードバンク事業」を通じて荒尾市内の子ども食堂に提供するものです。ハンバーグや丼の具等の食材提供が予定されています。

今後も荒尾市社会福祉協議会では、地域の企業とともに子ども食堂の取り組みを支援して参ります。



▲塚本工場長(写真右)と合意締結時の様子

ご報告

貯筋体操の修了式を行いました！

貯筋体操に1年間取り組まれてきた青葉、天神木、古庄原の皆さんが修了式を迎えました。今後は住民主体の自主活動となりますので、皆さんの活動が継続できるよう社協からも支援を行ってまいります。今後ともよろしくお願いします！



▲古庄原の皆さん



▲天神木の皆さん



▲青葉の皆さん

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

ご報告

井手川地区協議会が
第1回住民ワークショップを開催しました。

7月21日(月)、荒尾市総合福祉センターで井手川地区協議会が第1回住民ワークショップを開催しました。

この取り組みは、井手川地区協議会より荒尾市社会福祉協議会が依頼を受け開催したもので、当日は井手川地区協議会参加者と荒尾市役所井手川地区担当職員、荒尾市役所くらしいき課職員で「井手川地区のこまりごと・よかところ」について話し合いました。グループワークでは、こまりごととして「以前の災害から大雨が心配」「高齢化」「害獣被害」等が挙げられ、よかところでは「地域のつながりが強い」「民生委員の行動力がある」「地域に防災士がいる」等が挙げられていました。

今後は、第2回住民ワークショップを開催し、第1回住民ワークショップの結果をもとに、地域課題の解決に向けた具体的取り組みを話し合う予定です。



▲2班に分かれてのグループワークの様子

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

